

手づくりレシピ

フルーツ刺繡ブローチ ラ・フランス



出来上がりイメージ

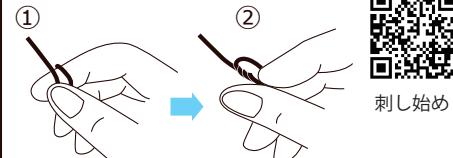
出来上がり寸法：約5cm×約3cm

※出来上がりには個人差がございます。

クラフト・手芸・布地の店
Pandora House

POINT① 糸端処理のポイント

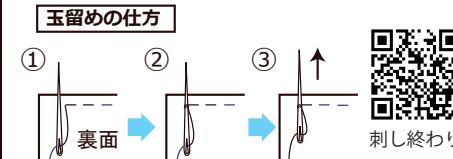
玉結びの仕方



糸端を2本まとめて
持ち、人差し指に
1回巻く。

親指と人差し指を
すらし、糸を擦り合わ
せる。擦り合わせた
ところを中指と親指で
押さえ、糸を強く引き、
かたく結ぶ。

POINT④ 玉留めの仕方



糸の出ている
根本に針をあて
親指と人差し指
でフェルトをはさ
むようにして押さ
える。

針先に
2回くら
い糸を巻く。
親指で押さ
えて針を抜く。
糸端を少し、
残してハサミで切
る。

【材料】

- 丸小ビーズ No.7 (緑)
- 丸小ビーズ No.46L (茶)
- 丸小ビーズ No.164 (黄緑)
- 丸小ビーズ No.148 (薄オレンジ)
- 丸小ビーズ No.123 (クリーム)
- 丸小ビーズ No.141 (白)
- スパングル亀甲6mm (オーロラ)

【その他必要なもの】

- ビーズ刺しゅうアソートセット

セット内容

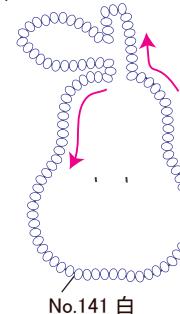
- ・ ブローチ金具
- ・ ビーズ針
- ・ 糸
- ・ フェルト
- ・ 合皮

- 接着剤

- チャコペン

①70cmに切った糸を2本取りにし、
玉結びをする。POINT① 型紙を
フェルトに描き写し見本を見てタネ
の位置も記しておく。ライン上を
丸小ビーズ No.141 白を使い連続
刺しで1周する。POINT③
2粒入れにいく場合は1粒刺しに
する。POINT②

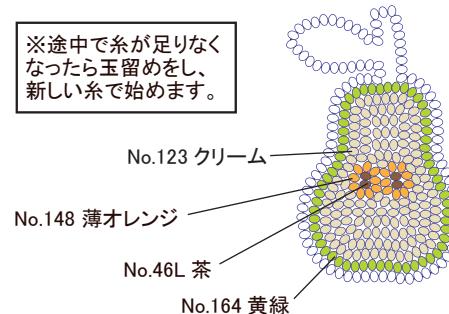
※針を刺す位置や糸の引き
加減の違いで出来上がりには
個人差がございます。



No.141 白

②図のようにNo.164 黄緑を1粒刺しか連続刺しで刺す。タネ部分 No.46L 茶とタネ周り No.148 薄オレンジを刺し、全体を No.123 クリームでランダムに埋める。

※途中で糸が足りなく
なったら玉留めをし、
新しい糸で始めます。

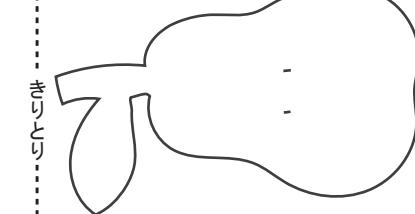


No.123 クリーム

No.148 薄オレンジ

No.46L 茶

No.164 黄緑



・切り離して型紙として使えます。

きりとり

POINT⑥ スパングルのビーズ留め

- ①フェルトから針を出し、
スパングル1枚とビーズ
1粒を通し、スパングルの
穴に戻しながら針を通す。
- ②糸がゆるまないように
しっかりと引き、
スパングルの
約半径進んだ位置から
針を出す。
- ③①～②を
くり返す。



スパングル

- 2 -

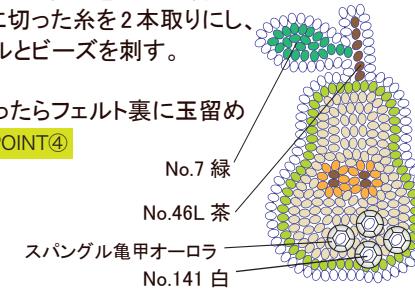
④裏面の糸を切らないように注意しながら外側
のビーズに沿ってフェルトを切る。合皮裏に刺
繡したものとのせ、なぞって合皮を切る。

ブローチピンを合皮表に縫い付け、接着剤で貼
り合わせる。POINT⑤

POINT④

③図のように葉と茎部分を刺し、
フェルト裏に玉留めをする。新たに
糸40cmに切った糸を2本取りにし、
スパングルとビーズを刺す。

POINT⑥
刺し終わったらフェルト裏に玉留め
をする。POINT④



金具の付け方のポイント

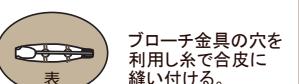
POINT⑤

合皮に糸で縫い付ける方法

合皮に切り込みを入れて、金具を通す方法

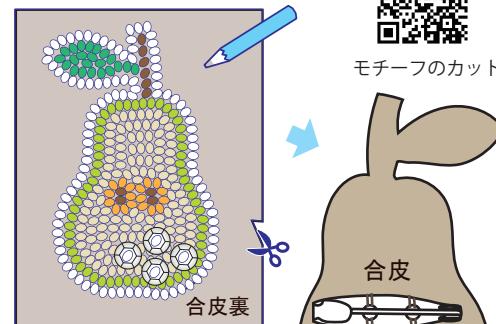
①

ブローチ金具を合皮
裏面に置き★の角に印
を書いて、赤線部分に
切り込みを2カ所いれる。



②

針を外して、合皮
裏面から金具の両端
を表面に覗かせ、裏面
と金具を貼り付ける。



モチーフのカット



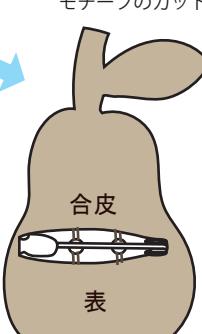
モチーフのカット

パンドラハウスのHPはこちら→



- 1 -

- 3 -



合皮

表